

社団法人

香川県作業療法士会ニュース

発行：(社)香川県作業療法士会広報部

事務局：〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁62-1

四国医療専門学校 作業療法学科内

(社)香川県作業療法士会事務局

URL:<http://www18.ocn.ne.jp/~k-ot/> E-mail:kagawa-ot@star.ocn.ne.jp

変わったこと、変わらないこと

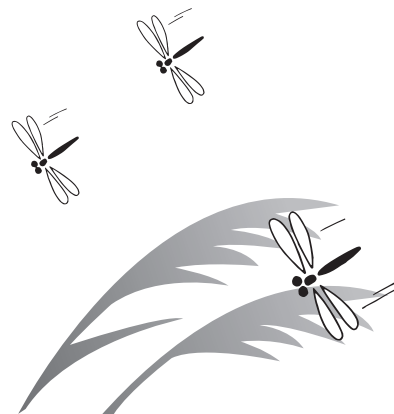
副会長 前田悠志

今回で60号ということだが、ちなみにと半分の30号を探して開いてみた。不肖、私の巻頭言であった。30号はちょうど10年前、タイトルは「県士会活動は自分の身を救う」であった。県士会活動に一步踏み出すことで勉強になり、各々が県士会を盛り上げていきましょう、といった内容だった。望んでいた通り、現在確実に若い作業療法士が参画し、様々な事業の企画運営に携わっている。

10年ひと昔と言われるが、10年で変わったこと、変わらないことはいろいろ感じる。例えば、私は精神科領域で働く作業療法士だが、「精神障害の作業療法」といった教科書的書籍はここ10年くらいで多く出版されるようになった。作業療法をやりやすくなったとも言える。「読んだ」から「読んで理解した」という変化が1年目とは違うところかと振り返る。

今、パラダイムシフトのうねりの中にいることは、9月開催の第24回四国作業療法学会での講演を聴講しても明らかであった。大きなうねりの中で、香川ののどかな臨床での作業療法実践と結びつけなければならない。作業療法士が作業を使えなくなったでは遅く、主役は誰かを見失うと目も当てられない。言葉こそ違えど最近共通することは、「対象者の意思を共有し、作業に焦点を当てた作業療法を行うこと」ではないか。OT協会が推し進める生活行為向上マネジメントもそうだと思う。ごく当たり前の考えと思われるかもしれないがこれを実践していくこと、継続していくことに意味がある。OT協会の作業療法の定義はようやく時代に即したものと改定作業の検討に入ったと聞いた(WFOTは定期的に改定している)、またシフトを感じるもののひとつである。

世界で2番目に作業療法士が多い日本。メキシコ一国よりちょっと少なくヨルダン一国よりちょっと多い香川県士会の会員数。そう考えたら、「私たちの力で大きなこともできそう」。10年前と変わらないのは、これからも県民のための県士会であること。そのためには会員各位の協力が必要で、後輩へ伝えていくためにも若い作業療法士が県士会事業へ参画することが求められる、ということだろうか。



平成25年度 第1回学術研修会を終えて

西山脳神経外科 鷹取 宏治
(第1回学術研修会担当委員会 委員長)

テーマ：「認知症の方への作業療法 ～プログラム立案のコツ～」

講師：長倉 寿子先生

(関西総合リハビリテーション専門学校 副校長、認知症専門作業療法士)

日程：平成25年7月21日(日) 10:00～12:00

会場：専門学校 穴吹リハビリテーションカレッジ

参加総数：64名(会員61名、会員外3名)

今回は、関西総合リハビリテーション専門学校の長倉寿子先生をお招きし、『認知症の方への作業療法～プログラム立案のコツ～』というテーマで充実した研修会を開催することができました。

認知症と診断される方は、推計が発表されるたびにその割合は増えております。平成24年6月18日に発足された「認知症施策推進5か年計画」(オレンジプラン)の中に作業療法士の配置が明記されており、作業療法士にかかる期待は大きくなっております。しかし、臨床の中で認知症の作業療法を行っていく上でアプローチ方法や支援に苦しんでいる作業療法士は大勢いると思われま

す。講義の中で、認知症の評価尺度をしっかりと活用し、中核症状とBPSDをしっかりと把握すること、認知症疾患別障害部位とその進行性及び行動を理解してプログラム立案していくことなど、わかりやすく教えて頂きました。そして対象者特有の生活史、人格、家族構成等の個別性をアプローチに落とし込んでいく必要があります。これらのことは当然のことながら臨床でなかなか実践できていないことであると痛感し、再度我々作業療法士の対応を見直していく機会となりました。

最後に作業療法士は対象者の「100%」の力を常に出せる取り組みが必要です。そのためにも戦略を立案(マネジメント)し、ターゲット(周辺症状)をデータ化すること、そしてどのような目標(仮説)を立てるかということが重要です。作業療法士は認知症高齢者支援専門職の第一人者と他の専門職や地域の住民に認められるよう努力し、行動していく必要があると改めて思わせて頂いた研修会でした。



中・高校生説明会

高松協同病院 戸田 洋子

平成25年8月11日(日)、ユープラザうたづにて「作業療法に関する説明会」を実施しました。参加者は、中学生1名、高校生11名、保護者4名の計11名でした。内容としては、協会や県士会で作成されたOTの紹介DVDやパワーポイントを見て頂いた後、自助具(ソックスエイド)の作成と、作業活動体験(まくらめのうさぎ作り)を実施しました。進学を検討している参加者もいて、終了後も熱心に養成校の先生と話をしている姿も見受けられました。また、「来年も来たい」などの意見も聞かれ、良かったです。



サンサン祭りレポート



日時：平成25年4月28日(日)
場所：サンポート高松

サンサン祭りに参加して

橋本病院 三木 智代

4月28日に高松サンポートにて、第33回サンサン祭りが開催されました。33回続いたサンサン祭りも今回で最後になりました。

OTのブースでは、自助具とOTの紹介展示を行い、握力・ピンチ力測定を行いました。ブースにきて頂いた方には、パンフレットを配布しました。また、県士会のロゴの入ったティッシュも配布しました。

握力・ピンチ力測定は上位をホワイトボードに記入する事で何度かブースを覗きに来たり、友達を呼んできたりと興味を持ってくれる人が多かったです。

ボランティアの学生がブースに来てくれる事が多く、OTを知ってもらえるいい機会になったと思います。学生だけでなく学校の先生も来場しており、興味を持って頂けた様子でした。サンサン祭りへ初めて参加しましたが、来場者も多く、色々な団体が参加しており、他のブースの見学などで知識を広げることができました。

今回でサンサン祭りが最後になりますが、様々な方が開場され、多くの方にOTを知ってもらえる機会になったと思います。最後に、連休中にも関わらずイベントに協力頂いた部員の先生方お疲れ様でした。

連載企画
第一弾!

家屋調査



高松協同病院 渡辺 正人

皆さんは「家屋調査」についてどのようなイメージを持っていますか。私自身2、3年目は「尺貫法って何、考えることが多くて大変そう」と負担に感じていましたが、現在は「家屋調査をしないと安心して帰ってもらえない」と思っています。

まずは、家屋調査に関わる主な社会資源の1つである介護保険制度の概略を確認しましょう。

- ① 住宅改修費用が上限20万円まで支給される
- ② 福祉用具購入費用が年間10万円を上限として支給される
- ③ 福祉用具の貸与が受けられる

上記が主に関係するポイントで、それぞれ1割の自己負担額が必要となり、自治体にもよりますが償還払いであることがほとんどです。

つぎに、作業分析の視点に立つと、図1のように人の運動(作業遂行)は、個人のスキル(人)、環境、課題(作業)が関連すると言われていて、家屋調査ではその環境の側面に介入します。皆さんは何かの大会で緊張して上手くいかなかった経験はないでしょうか。人や作業が同じでも環境の変化が運動へ影響しますし、練習していないことは本番ではできませんね。つまり、入院中に自宅で行う「するADL」を反復して練習しておく必要があり、そのためにも自宅環境を知って再現していくことが私たちの腕の見せ所と言えますね。

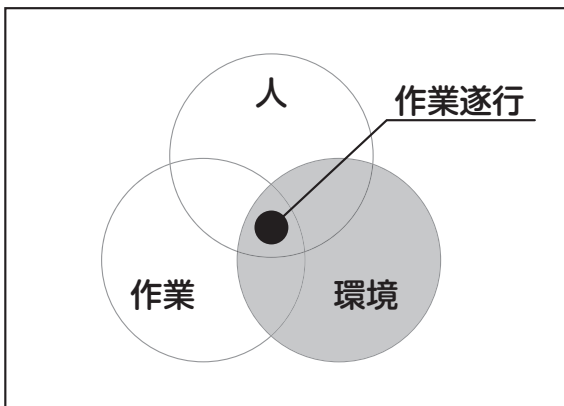


図1 作業遂行について

また、厚生労働省の人口動態統計(21年度)を見ると、不慮の事故のうち約40%が家庭内で生じていて、70歳以降は転倒・転落と窒息による死亡率が高く、それは18時~23時台に頻発している、と示されており、私たちには「不慮の事故を予防していく」という意識が求められてきます。事故を予防することは患者様の動きを制限することと勘違いされがちですが、家屋調査・環境調整の主目的でもある活動的な動線の確保や福祉用具の導入、動作の工夫によって可能にしていきたいですね。では、家屋調査はどのようなことを行うのでしょうか。流れの一例を図2に示します。

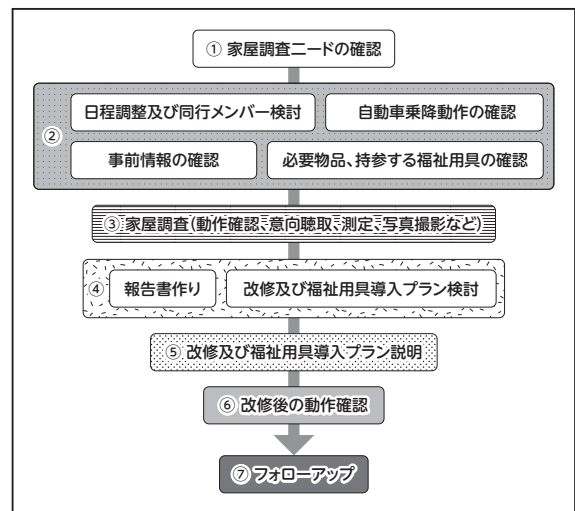


図2 家屋調査の一例

このように家屋調査は、患者様の自宅へ訪問して測定・写真撮影を行うだけでなく、準備からプラン説明まで包括的であることがわかります。次回の家屋調査に行ってみよう、では調査時のより具体的な方法を説明させていただきます。



作ってみよう！ 自助具紹介コーナー

四国医療専門学校 松本嘉次郎

自助具とは

身体が不自由又は高齢のために力が入りにくいなどの為、日常の生活において不便なこと、できないこと、人に頼まなければならないこと等があります。毎日の生活を少しでも容易にできるように工夫した道具を「自助具」といい、英語では「Self-help devices」(自らを助ける道具)といえます。

例を挙げると「手が不自由でボタンがはめられない」「箸があつかいにくい」「お風呂場で肩が痛くて背中が洗えない」等の不自由を感じる動作を補うため工夫された道具全てが自助具といえます。また最近では100円均一のお店等で市販されている自助具も増えてきています。

そこで、ご家庭等でも簡単に作成が可能な自助具をご紹介します。

① 洗濯ばさみ

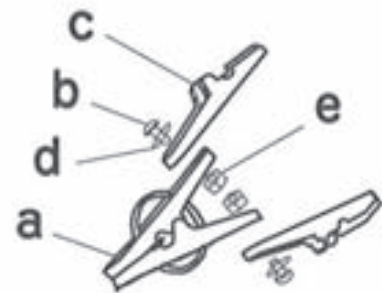
洗濯ばさみは、衣類やシーツの洗濯物を干す際に使用される頻度が高いものだと思います。指の細かい運動がしにくい方や関節リウマチによる指が変形してきた方、高齢等による指の力が弱くなった方にとっては挟むという動作が辛くなったりします。そこで指の力だけでなく手のひらを使って挟むことが出来る自助具を作りたいと思います。

☆材料

- 洗濯ばさみ「a」(1つ)
- 分解した洗濯ばさみ「c」(1つ)
- ボルト「b」、ワッシャー「d」、ナット「e」(各2つ)

☆作り方

1. 洗濯ばさみの1つを分解する
2. 分解した洗濯ばさみをもう1つの洗濯ばさみの持ち手部に外向けにしてボルト、ワッシャー、ナットでとめる。穴が合わない場合は穴を開けなおす。もしくは各ボルト類のサイズを変える。



☆機能・特徴

持ち手を長くすることにより、バネが強くても押し開き挟むことが可能となる。

☆使い方

指先だけでなく、手のひら全体を使って挟む操作をする。





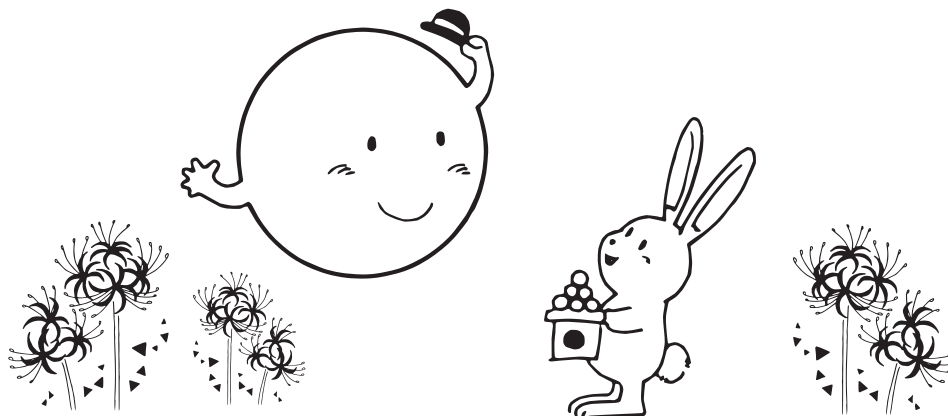
先輩の声

No. 5 香川県立中央病院
唐渡 仁美
(12年目)



早いもので作業療法士になってから12年目の秋を迎えた。最初は、香川県身体障害者総合リハビリテーションセンター（現かがわ総合リハビリテーションセンター）で1年目は成人部門と小児部門に関わり、2～4年目は成人部門に従事した。5年目は重度更正援護施設にて入所者へ福祉用具の提供や住宅改修のアドバイスを行った。現在は、香川県立中央病院で幅広い範囲の疾患で急性期に携わっている。他職種とのチーム医療や同職種との連携の大切さをよく理解出来た。

最近、スリランカで活動していたNPO法人代表の女性のお話を聴く機会があった。現地での支援の打ち合わせの直後、自分が通った道でわずか数分後に自爆テロがあったそうだ。そういう危険と背中合わせの中で支援をし続けた姿に感動した。何事があってもあきらめることなく物事を最後までやり遂げることの大切さを感じた。自分もその生き方を見習いたいと思う—かけがえのない患者様の笑顔を大切に……。



No. 6 医療法人社団 健粋会 介護老人保健施設 桃源苑
瀬間 義之
(12年目)



「もう12年目か…。」同期から執筆の依頼があり、一息ついてから思い返してみました。私は、臨床に出てから老健での仕事に携わっています。当初は、訓練効果やOTの意義など疑問や不安に思うことも多かったです。

老健は、利用者との関わりが長期間となることも多く、相手のメンタル部分への関わり方も重要になってきます。心情を汲み取り、理解し、共感していくことが必要です。利用者との信頼関係とも言えますし、「なじみ」とも言えるのでしょうか。自分は、そういう点を大切にしていきたいと考えていると気がついたことで、それまでの疑問や不安等は少しずつ軽くなっていきました。それからは、何か行き詰まった際にも見方や考え方を少し変えることで、違う捉え方ができたり、気持ちが楽になったりすることが増えたように思います。

皆さんも何かと忙しく、業務に追われることも多いと思います。忙しいという字の「忙」は、心を亡くすと表しているそうです。あれこれに追われ、落ち着いた心がない状態では、物事の判断も鈍ってしまいます。そんな時こそ、頭の中や気持ちの中で一息ついてみてください。少し余裕が生まれるかもしれませんし、何か新しいことに気がつくかもしれません。



～リレーエッセイ31～

介護老人保健施設 白寿の杜 藤井 望

当施設は三豊市詫間町の中心部に位置し、三野津湾を見渡せる広々としたフロアがあるのが特徴です。また、毎年9月になると渡り鳥（たぶんガン）がV字編隊をなして当施設の上を飛んでいくのがリハビリ室から見えます。

私は作業療法士として働きはじめ、まだ1年半です。最近では、訪問指導を行うことにより利用者の自宅での様子を思い浮かべながら、言っている意味や改善策が今まで以上に分かってあげられることにやりがいを見つけたところです。利用者との関わりの中で、施設では行えている動作が自宅では行えずに困っていることや、身体機能面や認知機能面が低下したこと等、利用者本人だけでなく、家族からも相談される場面があります。「どうしたらいいのだろうか?」と悩み、自身の知識や技術の未熟さに悪戦苦闘し、上司からのアドバイスを受ける事もしばしばです。まだまだ未熟な私ですが、今後さらなる自己研鑽を積み、利用者と共に向き合い、その人らしさを引き出せるような作業療法を提供していきたいと思えます。



OT川柳

たくさんの応募ありがとうございました。五・七・五からでも十分OTらしさが伝わるものからユーモアあふれるものまで素敵な川柳ばかりですね！

- たしかなる 作業療法 たのもしき
介護老人保健施設 白寿の杜 ミチコ様
- リハビリで 献立立てる 先生と
介護老人保健施設 白寿の杜 T様
- つたえよう あふれるおもい あなたから
N病院 M氏
- 取り戻す やりたいことを もう一度
E病院 T氏
- ありがとう その言葉が私の 力になる
K医院 K1氏
- 腰痛体操 チラ見、マネする 部長・師長
G病院 S氏
- 暗い顔 患者様の笑いで 笑顔咲く
E病院 S氏
- 百均で 意外とあれも 作れちゃう
ポケットから ゴニオメーター よく落ちる
T病院 K氏
- 心から つなぐ手と手に チカラ増す
得意釣り 利き手交換 なんのその
K医院 K2氏
- こんなとき 先輩ならと 考える
N病院 M氏

新入・転入会員紹介



今年度も多くの方が県士会に入会されました。これからよろしくお願ひします。(順不同・敬称略)

①氏名 ②生年月日 ③出身地 ④出身校 ⑤勤務先 ⑥趣味・特技 ⑦職歴 ⑧自己アピール ⑨抱負



①安藤瑞基 ②平成元年10月16日 ③香川県 ④四国医療専門学校
⑤医療法人 ブルースカイ 松井病院 ⑥音楽鑑賞 ⑨何事にも頑張ります。



①石川真之 ②昭和61年4月7日 ③愛媛県 ④四国医療専門学校
⑤医療法人 ブルースカイ 松井病院 ⑥LIVE・フェス ⑦愛媛県の老健等でOTをしておりました。 ⑧香川県に3年振りに戻ってきました。
⑨大好きな香川県で人の為にOTとして目一杯頑張ります。



①仁木瑠美 ②平成3年4月15日 ③徳島県 ④四国中央医療福祉総合学院
⑤医療法人社団 西山脳神経外科病院 ⑥カフェ巡り・音楽鑑賞 ⑧常に笑顔を忘れず接する所 ⑨患者様が安心した生活が送れる様に支援していきたいと思ひます。

①樋口万里子 ③香川県 ④大阪府立看護大学医療技術短期大学部
⑤リハビリホームあすか 高松木太 ⑦卒業後、5年間回復期リハビリテーション病棟、2年間老健にてデイ・入所兼務、現在有料老人ホームにて機能訓練指導員として勤務(2年目) ⑨地元、香川県での勤務は2年目であまりよく分かっていませんが宜しくお願ひします。

①池内克馬 ②平成2年7月10日 ③愛媛県 ④県立広島大学 ⑤独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター ⑥野球 ⑨地域の皆様から信頼して頂ける病院を目指します。

※今回載っていない方は次号掲載予定です。

病院紹介

No.2



しおかぜ病院

しおかぜ病院は、海が近く自然豊かな多度津町に位置し、当院の名前にもある通り、潮風を肌で感じながら患者様と共に日々を過ごしています。

当院の作業療法部は作業療法士6名、助手2名の計8名で構成されています。私たちは作業療法の理念である「作業をすることで人は健康になれる」を基に、患者様の生活にとって重要で意味のあること「作業」に焦点を当てた支援を心掛けています。まだ充分とは言えませんが、患者様や他職種との協業を通して少しずつ支援につなげることが出来てきました。

長期入院されている患者様の地域移行、増加する認知症やうつ病への対応など課題は山積みではありますが、患者様が安心して生活を送れるよう環境を整え、作業療法の理念を大切にしたい支援に努めていきたいと思っております。

～勉強会案内～

1. FIM講習会 in 倉敷

日 時：平成25年12月15日(日)
 会 場：川崎医科大学付属病院 8階大講堂
 参加費：5,000円
 対 象：医療、介護従事者
 定 員：200人
 申し込み方法：事前登録
 E-mail：fim25@med.kawasaki-m.ac.jp
 締め切り：平成25年6月1日～定員になり次第締め切り
 〈問い合わせ先〉
 川崎医科大学 リハビリテーション医学教室
 ホームページ：<http://www.kawasaki-m.ac.jp/rehamed/>

2. 拘縮や褥瘡をつくらないリハビリ発想と技術を身につけよう

日 時：平成26年4月27日(日)
 開 始：10:00
 終 了：16:00
 住 所：香川県高松市サンポート2-1
 講 師：理学療法士/生活介護研究所尾長旭事務所所長加藤慶

定 員：100名

主 催：株式会社関西看護出版

受講料：8,400円

サイト：褥瘡-医療 看護 介護のセミナー・研修情報
 サイト メデュケーション

www.meducation.jp/search?freeword=褥瘡

3. 第15回 香川県作業療法学会

テーマ：「Energy of Occupational Therapy」
 日 時：平成26年2月16日(日)9:00～15:00
 会 場：香川県社会福祉総合センター
 特別講演：「これからの人たちへー自らを導くことー」
 聖隷浜松病院 奥村修也先生
 指定演題、一般演題：学会長 石井誠二
 〈問い合わせ先〉
 学会事務局 総合病院回生病院
 リハビリテーション部 作業療法課 藤本弾
 E-mail：kagawa.ot.gakkai@gmail.com

自宅でできる麻痺側上肢のストレッチ

【対象疾患】脳卒中により麻痺側の上肢が力みやすい方

【目的】少しでも楽に身体を動かして、生活動作をする準備のため行います。

(例) 上肢を伸ばしやすくし、上着を着る際に袖が通りやすくなります。

【注意点】 力まず引っ張り過ぎない(痛くならない) 程度に行います。

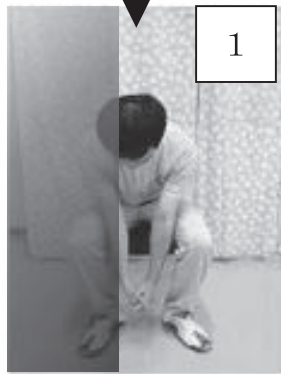
※亜脱臼のある方は肩を傷める危険があり行わないようにしてください。

【目安】朝起きた時や、麻痺手を使う前に 20～30 秒間 (2 回程)

【方法 (右が麻痺側の場合の写真です)】




① 椅子に座って両手を組み
(組めない場合は手首を
持ち)、しっかりと肘と肩
を伸ばします。



② ゆっくり、おじぎしながら前、左、右に 20～30 秒間ストレッチします。上肢と背中もしっかり伸ばしましょう。

※麻痺側におじぎする際には、転倒に注意してください

作業療法士募集 

あなたの優しい手を待っています。

施設名：香川医療生活協同組合 高松平和病院

高松市栗林町1丁目4-1 TEL.087-833-8113

募集人員：正職員 若干名（既卒）

勤務時間：平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:30
休 日：日祝日、4週8休、夏期休暇3日、年末年始5日
（施設概要）

病床 123床（一般102床 緩和ケア21床）

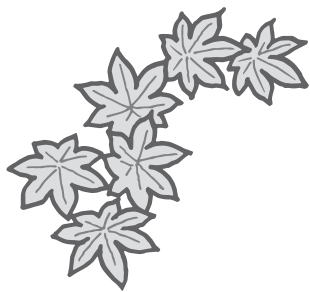
診療科 内科、整形外科、小児科、緩和ケア科など

職員数 272名 OT8名 PT16名、ST2名など
（待遇）

給与：当院の規定による 経験者優遇 賞与年3回
手当：通勤手当 家族手当 住宅手当
その他：年1回、研修会参加保障あり
各種保険、共済制度、育児・介護休暇等の制度あり
（応募方法）随時電話でご連絡ください
（連絡先）香川医療生活 本部人事教育部 藤井中代
生協本部 電話 087(812)6301 Fax 087(812)6302
〒760-0073 高松市栗林町1丁目3-24



事務局連絡

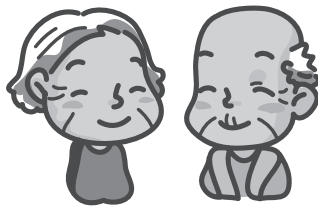


- 入会** 若林 佳樹（創心会リハビリ倶楽部高松中央）
青野 佐代（麻田総合病院）
中村 涼子（高松協同病院）
田村 実咲（しおかぜ病院）
日浦 麻美（麻田総合病院）
有馬 毅（橋本病院）
兒高めぐみ（かがわ総合リハビリテーションセンター）
倉本 由伽（橋本病院）
渡辺 正人（高松協同病院）
白井 優（赤沢病院）



- 異動** 宮崎朝子（香川井下病院）→（自宅）
久米見和（デイサービス緑生）→（自宅）
三木尚子（介護老人保健施設 松寿荘）→（自宅）

- 退会** 泉 嘉美（自宅）
湊谷 亜美（高松協同病院）
長原 幸平（介護老人保健施設 やすらぎの森）



■(社)香川県作業療法士会ニュースNo.60■

編集長：木村勇介 編集委員：三谷真由美・清家庸介・渡田亜裕美・西城悠加・松江沙祐里・真鍋千絵・川口由起子・亀山多喜子・津川真智子